

# 實相院だより

令和五年九月

百三十五号

## あこがれの岸

「法事のときにお唱えしていただいている「智山勤行式」の中に「仏説摩訶般若波羅蜜多般若心経」があります。

**波羅蜜多は梵語**（サンスクリット語）で、

漢字に訳せば「到彼岸」、意味は彼の岸に到るということです。

般若心経は悟りの彼岸に到る心を示されています。

○ ○

争いがあり、悪があり、暗い苦悩の此の岸より、平和で明るい、彼の岸に渡る。

本能の欲望のとりこになることなく、さまでまな煩惱に打ち勝つて悟りを得る。

それが波羅蜜多・到彼岸です。

仏教では、彼岸に渡る方法、**六波羅蜜**を教えております。

- ① ほどこしをする。
- ② いましめをまもる。
- ③ がまん、たえしのぶ。
- ④ おこたらずはげむ
- ⑤ こころしづかにたもつ。
- ⑥ さとりのちえ。

（布施）  
（持戒）  
（忍辱）  
（精進）  
（禪定）  
（智慧）

## 弘法大師「誕生記念慶讃法要

十月三日十一時三十分より、男鹿市長楽寺本堂に於いて、真言宗智山派奥羽教区主催の弘法大師「誕生千二百五十年慶讃法要」が厳修されます。

「法話、詠歌奉詠、法要」が行われます。

實相院詠歌講の方々も詠歌奉詠されます。

## お願ひ

感染症予防の為、お寺参りにお越しの際には、玄関での手指の消毒にご協力をお願いします。なお、堂内でのマスク着用に関しては、個人の判断にゆだねます。マスクをお忘れの方のためにマスクを設置しております。必要に応じてご利用ください。



弘法大師 空海  
ご誕生 1250年  
令和5年(2023年)

## お供え物

仏さまには、新しく美味しいものをお供えします。

仏壇、位牌堂、お墓にお供えしたものは、美味しいうちに下げ、家族みんなで「馳走になり、ご先祖様のお力をいただきましょう。

## 實相院の仏さま（8）

### 弘法大師（空海）

本堂内陣に向かって、右側にまつられています。仏さまのお席は、中央が上席で向かって右側が二番目の席です。

弘法大師は真言宗を開かれた方で、右側にまつられています。

實相院のお大師さまは木造彩色、玉眼寄木造りです。十王堂（賢藏院）にも一体まつられています。

お大師さまが高野山に入定されたのが三月二十一日ですので、お大師さまの縁日は二十一日です。

「真言は、南無大師遍照金剛です。